



### おまえ うまそうだな

宮西達也 作・絵  
ポプラ社

ミヤニ

生まれたてのアンキロサウルスに、父親と勘違いされたティラノサウルス。やがてティラノサウルスは、アンキロサウルスの子に親子の情を感じ始めますが……。肉食恐竜と草食恐竜の間に、はたして親子関係は成立するのでしょうか。

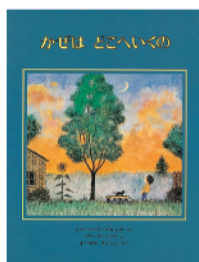


### かあさんの いす

ベラ B.ウィリアムズ  
作・絵  
佐野洋子 訳  
あかね書房

ウイリ

わたしはお金をもらうと、必ず半分だけ、あのびんに入れておきます。びんがいっぱいになったら、そのお金を全部持って、いすを買いに行きます。世界中で一番、すてきないすを買うのです。家族の愛情が心にしみる絵本です。



### かぜは どこへいくの

シャーロット・ソロウ 著  
ハワード・ノッツ 絵  
まつおかきょうこ 訳  
偕成社

ノッツ

「おしまいになってしまうものは何もないの」とお母さんが言いました。「風はやんだらどこへ行くの?」「波はどこへ行くの?」「雨水はどこへ行くの?」……子どもの疑問のひとつひとつに、お母さんはていねいに答えています。



### かたあし だちょうの エルフ

おのきかく 文・絵  
ポプラ社

オノキ

若くて強くて大きなだちょうのエルフは、くさはらのみんなを守るためにライオンと戦い、大切な片足を失います。一本脚になってもなお、仲間を守ったエルフの物語が、砂色の背景と木版画のあたたかい絵でつづられます。



### かもさん おとおり

ロバート・マックロスキー  
文・絵  
わたなべしげお 訳  
福音館書店

マツク

かものマラードさんとその奥さんは、巣を作る場所を探し続け、やっとチャールズ川に落ち着きます。ある日、奥さんと子どもたちが公園へ出かけることになり……。かもの一家がいきいきと描かれ、おまわりさんの優しさに心温まる作品です。



### からす たろう

### からすたろう

やしまたろう 文・絵  
偕成社

ヤシマ

山の小さな小学校に、クラスの人みんなに無視されていた少年がいました。そこに赴任してきた熱心な教師が、6年生最後の学芸会で少年に「からすの鳴きまね」をさせると……。孤独な少年が、村の人たちに認められていく様子に引き込まれます。



### きつねの かみさま

あまきみこ 作  
酒井駒子 絵  
ポプラ社

サカイ

おやつの後、りえちゃんは公園になわとびを忘れてきてしまったことを思い出しました。そこで、弟のけんちゃんと公園に戻ってみると……。柔らかな印象の絵で描かれた、あたたかいおはなしです。



### きつねの テスト

おざわただし 作  
かたやまけん 絵  
ピリケン出版

カタヤ

ひょんなことから「きつねのテスト」を受けることになったのぶこ。1問目も2問目も大正解!次にきつねが出題してきた、3問目のテストは……。油絵のような絵が、お話をより不思議なものにしています。



### 木はいいなあ

ユードリイ 作  
シーモント 絵  
さいおんじさちこ 訳  
偕成社

サイモ

「木はいいなあ」……さて、どんなところがいいのでしょうか。たとえば、夏のそよ風の中で口笛をふく木の葉もついているし、こかげではおべんとうも食べられるし、休むこともできる。ほら、だから木っていいでしょう?



### くんちゃんの だいいりょうこう

ドロシー・マリノ 文・絵  
石井桃子 訳  
岩波書店

マリノ

冬になって鳥と話をしたくんちゃんは、自分もいっしょに南の国へ旅行したいと思います。くんちゃんは、おとうさんやおかあさんとさよならをして、南の国へ旅立ちますが……。甘えん坊のくんちゃんが巻き起こすゆかいなおはなしです。



### けんかの きもち

柴田愛子 文  
伊藤秀男 絵  
ポプラ社

イトウ

いちばんの友だちのこうたとすっごいけんかをしたぼく。どつかれてしりもちをつき、走って家に帰りました。お母さんにくっついて泣いても、こうたが謝りに来ても、「けんかのきもち」はなくなりません。



### こぎつねコンと こだめきボン

松野正子 文  
二俣英五郎 画  
童心社

フタマ

歌が得意なつばき山のコンと、木登り上手なすぎの木山のボン。友だちのいないふたりがやっと出会えたのに、両親たちは遊んではいけないと言います。コンとボンは、きつねとためきは、仲よくなれるのでしょうか。